

重賞・新馬戦プレイバック(8月26日・11R)
重賞 第10回 イヌワシ賞

古豪セイカアレグロ・白山の切符手中に



第10回 イヌワシ賞 [白山大賞典TR]

8月26日(火) 11R 2000m:不良

馬番	馬名	所属	体重	性別	年齢	斤量	騎手	着差	タイム	人気上がり	
1	セイカアレグロ	金沢	525	牡	9	56	吉田晃	2102	②	38.3	
8	ケージキンカメ	金沢	468	牡	3	54	平瀬城 ケビ	2102	①	37.8	
3	マイネルリボーン	金沢	475	牡	4	56	吉原 竜	2111	③	38.3	
2	チャームドライブ	金沢	475	牡	7	56	桑野等	4	2119	⑤	39.5
6	ポセイドン	金沢	441	牡	4	56	池田敦	3	2125	⑦	38.4
5	エイシンナツポシ	笠松	531	牡	7	56	尾島徹 ハナ	2125	④	39.6	
4	ポップイン	笠松	447	牝	5	54	筒井勇	1	2127	⑧	38.9
7	シーズザゴールド	金沢	502	牡	7	56	中島龍	11/2	2130	⑥	39.3
9	ゴールドソレイユ	笠松	433	牝	3	52	吉井友	21/2	2135	⑨	39.0

ハロン 13.02 上り 50.2 38.3 スローペース

1角 1,8,3,2,5,7,6,4,9
2角 1,8,2,3,5,7,4,6,9
3角 1,8,2,3,5,7,4,6,9
4角 1,8,(2,3),5,4,7,6,9

馬単 ①-⑧ 350円

3連単 ①⑧③ 560円

直線



セイカアレグロ

馬場、枠順、相手関係を考えた
逃げ作戦がまんまと嵌った？



ケージキンカメ

初めての古馬相手の重賞で
クビ差惜敗。いや大健闘！



「若い奴らを感服
らしてやったわ」

騎手 調教師

表彰式

第10回
イヌワシ賞



マイネルリボーン

久しぶりにスタート決めたが…
先着2頭に水を開けられ完敗

前日の大雨で馬場は水が浮いていた。距離は2000m。1枠を引いた①セイカアレグロの逃げに誰も異論はなかった。2番手は3歳馬⑧ケージキンカメ。古豪と若きスターが引っ張る格好。ただ、前半3Fが40秒、かなりのスローペースである。好発を決めた③マイネルリボーンも末脚に自慢があっただけに、早目に動く気配はない。唯一その流れを感じて動いたのは人気薄②チャームドライブ・桑野騎手だったが、それでも先団を脅かすほどでは…。重戦車のようなフットワークで主導権を握った⑨セイカアレグロ。迫り来る⑧ケージキンカメの動きを感じて追い出したのは4角手前。直線はまさにこの2頭のマッチレースだった。叩き合いの末⑧ケージキンカメが外からクビ差まで迫ったところがゴール。3着以下は4馬身も千切られてしまった。10月7日(火)の白山大賞典(GⅢ)の切符を手に入れた9歳馬①セイカアレグロ。まだまだ若いもんには負けん！まさにそんな走りだった。